

地域とあゆむ

組合員とJAをつなぐ
虹のかけ橋

JA

な
na

ら
ra

け
ken

ん

2

2013

No.163



今月の
特集

オープンまで2か月
ファーマーズマーケット
「まほろばキッチン」からのお知らせ

地域から
元気発信

今月のひと

◎安定生産をめざし高品質なホウレンソウの栽培に取り組む
萩原 茂さん・美智代さん



未来に種をまこう

今月の 特集

this month special feature

オープンまで2か月 ファーマーズマーケット 「まほろばキッチン」からのお知らせ

当JAでは、4月にファーマーズマーケット「まほろばキッチン」をオープンします。

2月からは、スムーズにオープンするため、1月末までに会員登録いただいた会員を対象に、出荷に際し必ず受けていただきたい必須講習会を2回にわたり実施します。



平成25年1月21日現在

必須講習会①

関係法令の遵守、出荷ルール、農産物の生産履歴の記入方法、加工品の商品概要説明書の作成方法、荷造りの方法、代金精算の方法などについて説明し、出荷登録会員証をお渡しいたします。

開催場所は「まほろばキッチン」の北側に隣接する「リサイクル館かしはら」の3階研修室にて行います。
出席していただく日時は、会員の所属する地区毎、品目毎に設定しており、ダイレクトメールでご案内します。

必須講習会②

「まほろばキッチン」の工事が完成する3月中旬以降、バックヤードにて、農産物の生産履歴用紙に関するシステム操作実習、商品に貼付いただくバーコードシールの発行操作実習、棚割の説明と品出しの現場実習をしていただきます。

出席していただく日時は、必須講習会①にて、出荷予定（時期・品目）を確認させていただいたうえで決めさせていただきます。



2月以降に 申し込まれる 会員の皆様へ

4月オープン後、前記と同様の必須講習会を「まほろばキッチン」にて適宜開催します。会員の方々はダイレクトメールでご案内しますので出席願います。

2. 出荷内容別

農産物のみ出荷	684名
加工品のみ出荷	171名
両方を出荷	115名
花、その他	124名

1. 地区別出荷登録会員数

地区名	登録会員数
奈良・天理・山辺	149名
郡山・生駒	61名
桜井しき・宇陀	431名
橿原・御所・高市	242名
北葛	79名
五條・吉野	132名
合計	1,094名

3. 品目別状況

品目	会員数	品目	会員数
野菜類	716名	漬物類	56名
果実類	255名	パン類	13名
菌茸類	51名	生餅類	25名
穀類	147名	その他菓子類	38名
茶類	28名	惣菜類	19名
鶏卵類	6名	花卉類(切花)	95名
乾物類	45名	花卉類(鉢)	50名
青果物加工類	99名		

*品目は、出荷意向アンケートによる。

「まほろばキッチン」出荷会員の登録状況

(1月11日現在)

勝本 吉伸先生から

出荷予定者の皆さまへ

売上アップの三つの要件

県内で初となる大型農産物直売所「まほろばキッチン」が、間もなくオープンを迎えます。農産物の出荷を予定している方々の中には、農業経営の新たな方向性を探る場や、本格的に農業に取り組むためのきっかけづくりの場として考えている方がおられると思います。あるいは、暮らしのゆとりづくりや、生きがいづくりのための場として考えている方もおられるでしょう。

オープンに際し、そのような様々な考えや思いをお持ちの生産者の皆さまに対し、売上をアップさせる三つの要件を紹介いたします。

まずは、何と言っても鮮度と品質が高くなければなりません。また、近隣のスーパーの同等品と比べてわずかでも安い価格を付ける必要があります。そして三つめは、規格にこだわらない、生産者自身の自由な発想に基づく出荷方法を考え出すことです。特にこの点は、スーパーとは異なる店との印象を消費者に与えるためには欠かせないものです。

これら三つの要件を確実に実行すると、確実に売上アップに結びつきます。



プロフィール

株式会社シンセンアーン

代表 勝本 吉伸

「まほろばキッチン」の

コンサルタント

地域から 元気発信

【今月の人】

萩原 茂さん (64)
しげる

美智代さん (64)
みちよ



安定生産を めざし高品質な ホウレンソウの 栽培に取り組む

宇陀郡曾爾村伊賀見は、桜井しき・宇陀地区の曾爾支店管内。萩原さん一家はこの地で、一年を通じた高品質生産をめざし、ホウレンソウの栽培に取り組んでいる。



【萩原さん一家】

右から 茂さん(64)／母：旦子さん(85)
妻：美智代さん(64)／孫：健くん(2)
息子：悟さん(36)／息子の妻：礼子さん(35)

親子で栽培に取り組み

曾爾村伊賀見は標高400mほどの山間地で、一年を通して気温が低い。ハウレンソウは冷涼な気候を好むため、栽培に適している。

茂さんの農業歴は15年。かつての面積は15aほどだったが、息子の悟さんが就農されたのを機に規模を拡大。ハウレンソウを中心に、親子で栽培に取り組まれている。

現在、茂さんは、昨年まで部会長を勤めていた曾爾ハウレンソウ部会の顧問となり、ハウレンソウ栽培のプロフェッショナルとして活躍されている。



▲ハウス一面に並ぶ寒熟ハウレンソウ「アップライト」

栽培規模

栽培面積は80a。栽培品種はハウレンソウが「弁天丸」「アップライト」など。他にも、水菜や菊菜も栽培されている。

出荷に関しては当JAを通して、共撰で奈良や大阪の市場に出荷される。

また、茂さんは外国人実習制度を使って研修生の受け入れを行われており、現在はベトナム人2名が作業に従事されている。

年中出荷できるハウレンソウ作り

茂さんは、近年、収量が低下していることに危機感を募らせている。

「特に夏場は作りにくくなりまして。遮光資材を使わないと良



▲間引き作業中の研修生ら

いハウレンソウができない。最近夏場にハウレンソウを出荷している所は本当に限られています」と話す茂さんは、苦労する点として、夏場の水分管理を挙げる。

たとえば、水をやりすぎると細く弱々しい出来になってしまったり、逆に水の量が足りないと、伸びが悪くなってしまう。天候の具合によって、水の量も調整しなくてはならない。

冬場だけでなく、夏場にも高品質のハウレンソウを栽培・出荷できるよう、水分の加減には気を配っておられる。

また、パイプハウスは通常よりもやや分厚いものを使用されており、雪や風にも耐える強いハウスで栽培が行われている。

今が旬「大和寒熟ハウレンソウ」

ハウレンソウは、栽培中に寒さにあたることで、生育は遅くなるが糖含有量などが高まる。曾爾村では、冬場に栽培され、糖度の高い「大和寒熟ハウレンソウ」の栽培がさかに行われている。

「高原地帯の冬の厳しい寒さを利用してじっくり育てることで、甘みと歯ごたえが通常のハウレ

ンソウと比較して大幅に増加することがわかっています。この季節は、冬場のブランド野菜・寒熟ほうれん草の味と食感をもっと体験していただきたいです」と話す茂さん。手間を惜しまず、品質の良い状態を維持できるように努めておられる。

今後の抱負

「現状として過疎・高齢化が進み、生産量も減ってきています。自分には息子がいますが、他の所でももっと若い世代が出てきて、全体的に面積を広げていかないといけないと思います。

最終的には法人の立ち上げも視野に入れています。ハウレンソウ栽培を守っていきけるように努力していきたいです」



▲茂さんのハウス

郡山・生駒地区

富郷農産物直売所 年末謝恩セールを開催

富郷農産物直売所生産者の会は12月24日、年末謝恩セールを開催し、近隣の組合員、住民等約400名が来場しました。

生産者の会が栽培した野菜、花卉、しめ縄が販売されたほか、女性部がみたらし団子、五平餅、ぜんざいを販売しました。朝から寒風が吹く中、来場者は正月用の食材を買い求めていました。

また、会場では寒い中、生産者が持ち寄った野菜で作った豚汁を振る舞い、来場者からは「体が温まる」と大好評でした。



奈良・天理・山辺地区

朝市の会が初市を開催

奈良地区管内で、1月7日と8日に3つの朝市の会が初市を開催しました。日頃の利用に感謝して毎年年初に開催しているもので、各朝市の会では農産物販売のほか、豚汁の振る舞いなどが行われました。

富雄農業研究会朝市の会は8日に富雄支店で初市を開催。早朝より女性会員が豚汁を作り、来場者約100名に豚汁を振る舞いました。朝市の商品も約30分ではほとんどが売り切れるほど盛況でした。

都跡朝市組合も同日に初市を開催し、かやくご飯を振る舞い、会場はたいへん賑わいました。また、奈良支店朝市組合も7日に当JAアンテナショップで初市を実施しました。



橿原・御所・高市地区

御所営農経済センター 1周年記念感謝祭を開催

御所営農経済センターは12月22日、御所営農経済センター1周年記念感謝祭を開催し、約1,100名が来場しました。

農機具の展示販売や、女性部による模擬店の出店があったほか、海産物コーナーではマグロの解体ショーが開催され、大勢の方が集まり大好評でした。

縁日コーナーでは、小学生以下の子どもたちを対象にストラックアウトやボーリングが催され、お菓子の詰め合わせのプレゼントもありました。

午後からは餅まきがあり、餅の入っている袋の中に景品引換券が入っており、景品を受け取った来場者は、喜びの表情を浮かべていました。



桜井しき・宇陀地区

宇陀大納言小豆荷受け始まる

桜井しき・宇陀地区管内の宇陀地域では1月9日から宇陀大納言小豆の荷受けが始まりました。

宇陀地区黒大豆小豆生産部会の生産者83名で約8haを栽培。生産者が持ち込んだ小豆の品質を農産物検査員がチェックし、規格に分けられ、宇陀営農経済センターを通じて出荷されます。

同センターでは専用マルチを用いて害虫を予防し、品質向上と収量増加を図るよう指導しています。

宇陀地域は昼夜の寒暖の差が大きい気候から良質の小豆が生産されます。今年は夏の暑さによる葉焼けの影響が心配されましたが、品質は平年並みの事。約5tを出荷予定です。



五條・吉野地区

J A職員が一日警察署長 金融機関の防犯を呼びかける

11月30日、吉野警察署管内の金融機関で構成している吉野防犯連絡協議会で、『年末特別警戒』の一環として、竜門支店の森嶋麻衣さんが一日警察署長として同署管内の金融機関防犯警備を行いました。

巡回前の式典では、警邏表の交付式、地域交通安全を祈願した巳の絵馬のお披露目、通常点検を行いました。その後、年末年始特別警戒のため、当J A吉野郷支店、吉野郵便局、南都銀行上市支店、当J A竜門支店を巡回

し、チラシや粗品を配布して防犯・振込め詐欺等の防止を指示指導しました。



北葛地区

北葛地区あぐりスクール 餅つきとそば打ちを体験

北葛地区あぐりスクールは12月23日、新庄中央支店で餅つき体験を行い、約40名の生徒が参加しました。

餅つき体験は昔ながらの木製の杵と臼を使って行われ、生徒たちは順番に餅つきを体験。つきたてのお餅を自分たちの手で丸め、各自持ち帰りました。餅つきは初めてという子どもが多く、順番を待っている時は興味深げに餅つきの道具を見つめ、自分の番が回ってくると餅つきを楽しんでいました。

また、同時に保護者によるそば打ち体験を実施。ふたかみそばの会の会員3名の指導のもとそば打ちを体験しました。



青壮年部年末大売り出し

J Aならけん青壮年部は12月26日、農協会館で「青壮年部年末大売り出し」として農産物直売会を開催し、部員らが育てた新鮮な県産農産物を販売しました。

会場では、イチゴ・キウイフルーツなどの果物や、大根・金時人参・宇陀金ごぼうなどの野菜、菊・ミニ葉牡丹・パンジーなどの花といった農産物が並び、農協会館で働く職員や地域住民など、多くの人が会場を訪れ、買い求めました。

松村容嘉部長は「今年も年末農産物直売会を盛大に開催することができました。今後も奈良県産農産物の

良さをPRし、消費拡大を図るため、色々な活動を行っています」と話していました。



平成24年度中途採用職員入組式

当J Aは1月7日、平成24年度中途採用職員の入組式を開催し、今年度は18名の職員を採用しました。

入組式では辞令交付が行われた後、中出篤伸理事長が「仕事を好きに、奈良県農協を好きに、そして自分自身を好きになって、前向きに職務にあたってほしい」と訓示を述べました。

この日入組した職員は、昨年11月から本店で研修を受け、12月には支店などの仮配属先で実際の業務を現場で学んでこの日を迎えており、入組式の後にそれぞれ

の配属先で勤務につきました。
(17ページで入組した職員を紹介しております)



営農情報報

〜ホウレンソウの栽培〜



原産地がコーカサス地方といわれているアカザ科の野菜。おひたしや、バターソテーなど、和・洋食の様々な料理に重宝される野菜です。

高温には弱く、20℃以上になると生育不良になるため、真夏は育てにくい作物です。

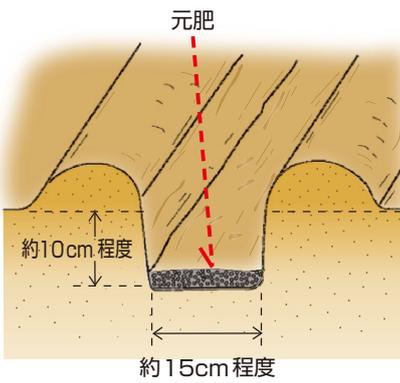
◆畑の準備

2月中旬〜下旬くらいに、1aあたり完熟堆肥を約200キロ程度、苦土石灰を約15キロ程度施し、よく耕しておきます。

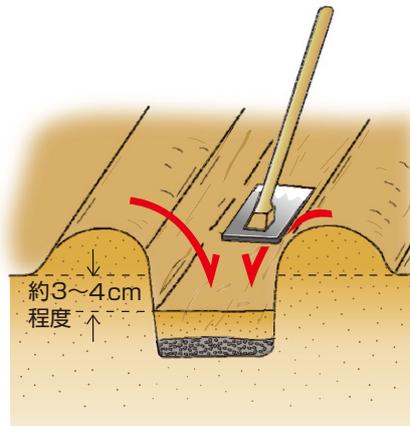
◆播種

播種時期は3月上旬〜中旬が目安です。

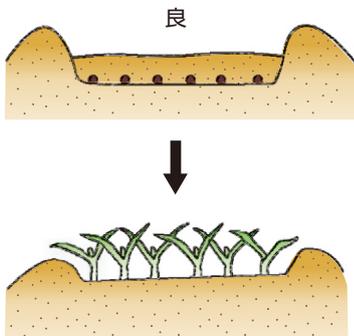
播種の約10日〜1週間程度前に、左図のようにまき溝を作り、元肥として、IB化成S1号で、1aあたり約10キロ程度施します。



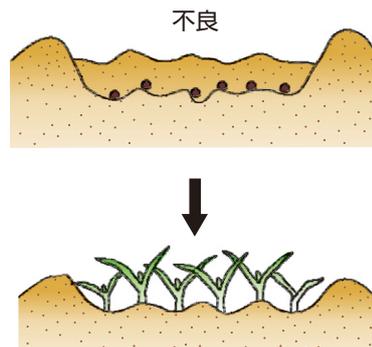
その後、まき溝の底面が平らになるようによくならしておきましょう。



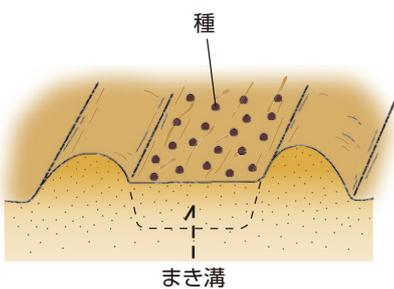
まき溝の底面が平らで覆土が厚さが均一なら、発芽や生育が揃いやすくなります。



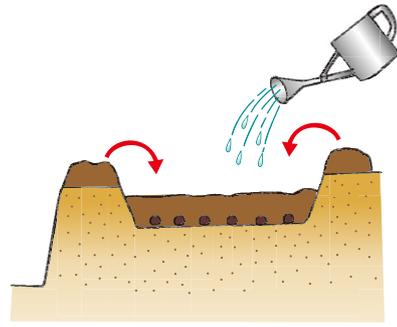
まき溝の底面にでこぼこがあったり、覆土の厚さにムラがあると、発芽や生育が揃いなくなってしまいます。



まき溝に十分に灌水し、種を1.5〜2センチ間隔に播き、0.5センチ程度覆土します。

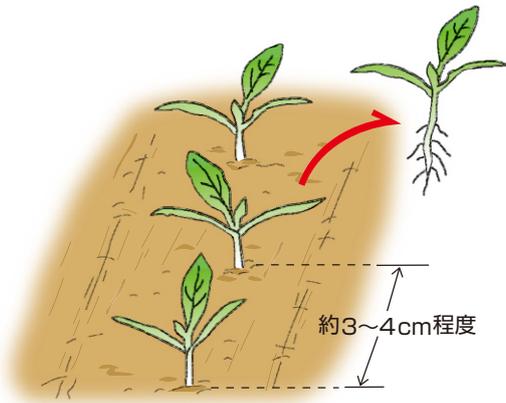


覆土した後、たっぷり灌水します。

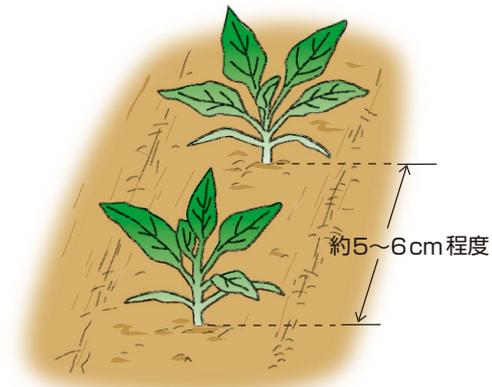


◆間引き

第1回目の間引きは、本葉1枚のころに3〜4センチ間隔に間引きます。

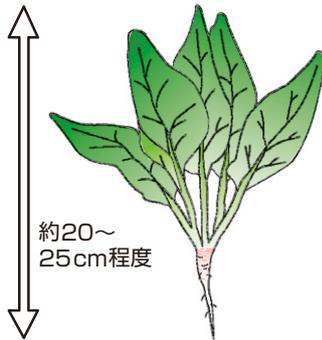


第2回目の間引きは、草丈が約7〜8センチに伸びたとき、5〜6センチ間隔に間引きます。



◆収穫

草丈が約20〜25センチ程度になったら収穫します。



農薬登録変更について

平成24年12月に以下の農薬登録の変更がありました。変更内容等詳しくは最寄りの各営農経済センターまでお問い合わせください。

- 平成24年12月5日付事項変更登録
 - ・コルト顆粒水和剤 ・コンフューザーV ・シャドー水和剤
 - ・ファルコンフロアブル ・ディ・トラペックス油剤 ・ワンサイドP乳剤
- 平成24年12月19日付事項変更登録
 - ・スタークル粒剤 ・アルバリン粒剤 ・スタークル顆粒水溶剤
 - ・アルバリン顆粒水溶剤 ・トップジンM水和剤 ・コサイド3000
 - ・アタックオイル ・アグロマックス水和剤 ・コロマイト乳剤
 - ・セイビアーフロアブル20 ・オンコルスタークル粒剤
 - ・ヨネポン・ヨネポン水和剤

2月 February

1 金		A 得の市	15 金	法 奈良市柏木支店 13:30~	A リーフクラブ 会員デー
2 土	催 JA冬の総合展示会 五條統合選果場 9:00~16:00(両日とも)	A 節分	16 土	年・口 斑鳩支店・畝傍支店 10:00~16:00	A 中華フェア
3 日		A 月曜100均	17 日		A 月曜100均
4 月	平群支店竣工式		18 月		A 月曜100均
5 火			19 火		
6 水	京阪神地区中央卸売市場 臨時休場日 催 桜井しき・宇陀地区 フレッシュミズ みそ・しょうゆ麴作り 織田支店 9:30~	A 創力祭	20 水	京阪神地区中央卸売市場 臨時休場日	A お買い得均一
7 木			21 木		
8 金		A あったか鍋まつり	22 金		
9 土		A 日曜特販	23 土	催 書道・作文・図画コンクール 表彰式 本店 9:30~	A 得ダ値祭
10 日		A 月曜100均	24 日	催 五條・吉野地区 フレッシュミズ料理教室 五條調理室 10:00~	
11 月			25 月	法 新庄中央支店 14:00~	A 月曜100均
12 火	法 織田支店 13:00~ 税		26 火	催 レインボー体操養成研修会 本店 10:00~	
13 水	税 奈良市柏木支店 10:00~ 新庄中央支店 13:30~	A 均一祭	27 水	京阪神地区中央卸売市場 臨時休場日	A 家計簿応援セール
14 木			28 木		

3月 March

お知らせ 奈良県下のAコープ店舗(青山店・下市店を除く)では、クレジットカード、電子マネー“Edy”でのお支払いが可能です。
 (橿原店・三郷店では“Edy”は使用できません。)

1 金		A 得の市	6 水		A 創力祭
2 土	催 第12回JAならけん・JAならけん女性部 クリーンハイキング	A 日曜特販	7 木		A 春を味わう
3 日		A 月曜100均	8 金		
4 月			9 土		
5 火			10 日	年・口 奈良ローン営業センター・田原本西支店 10:00~16:00	A 日曜特販